



はまゆう

第88号 青葉号 令和4年5月20日発行

発行：社会福祉法人信愛会
 土肥ホーム
 住所：〒410-3301 静岡県伊豆市小土肥787-2
 電話：0558-98-2900
 発行者：福室悦子
 戸田デイサービスセンター
 住所：〒410-3402 静岡県沼津市戸田1575-1
 電話：0558-94-5550

互助会 川柳・写真のコンテスト開催!

互助会の新たな試みとして、川柳・写真コンテストを開催いたしました。川柳は土肥ホームをテーマに珠玉の1句を、写真は「私のみてみて」と題して劇的瞬間の一枚を、それぞれ職員から募集しました。どの作品も甲乙つけ難い物ばかりでしたが、優秀作品には、景品を送らせて頂きました。



ポテチ愛好家

写真の部
1位



「隠れハートみつけ」

受賞者の声
 川柳って何?から始まり、それを選んで頂けてびっくりです。ありがとうございます。

受賞者の声

食べる前に気付いてよかったです。
 みなさんにも良いことがありますように!

川柳の部
1位



お姉さん
 呼ばれて振り向く
 おばさん衆

西條明美

互助会 活動紹介

土肥ホーム互助会では、職員の福利厚生・親睦・共済を図る事を目的に活動しております。地域清掃や、新入職員歓迎会等の企画開催が主な活動になります。

2020年からは、新型コロナウイルス感染症の影響で、多くの企画をやむを得ず中止に。現在では、3密を回避しながら、感染対策を講じ、職員一人一人が楽しめる活動は何か、役員会で話し合いを重ね、実施に向けて計画を進めております。



新谷裕生
委員長



山田富江



荒川ゆかり

互助会委員

※令和3年度の委員



鈴木かよ子



長倉千景

信愛会
理 念

愛・信頼・貢献

令和4年度 新役付・異動・採用 (役付者のみ)※()は前所属



特養介護課長

梅原将行 (特養介護係長)



土肥ホームでお世話になり21年が経過しました。

土肥で生まれ、土肥で育ち、この土肥で働かせていただいている事に感謝をし、これからもご利用者の幸せを一番に考え、またスタッフの幸せも考え、変化を恐れず、取り組んで行きたいと思ひます。これからもよろしくお願ひします。

特養介護係長
施設アドバイザー

鈴木かよ子 (特養介護課長)



介護は、常に進化して留まることはありません。ご利用者・介護職それぞれが如何にしたら負担なく安全に出来るのか。そして、その方の人となりを知って求められる介護を常に目指したい。今まで、そしてこれからも…。

土肥デイサービス主任

浅賀えみ子 (菜の花ホーム主任)



ただただ、毎日夢中で働いていますが、地域の中で、デイサービスはとても必要とされている事業であることを実感しています。スタッフと力を合わせて地域の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思ひます。

戸田デイサービス主任

新澤常治 (土肥デイ主任)



約10年ぶりに戸田デイサービスに帰ってきました。今も昔も変わらない戸田の港の景色に毎日癒されています。そんな地域の皆様が住み慣れた場所で、いつも通りの生活が送れるよう『自立支援』を大切にしながらお手伝いさせていただきます。

土肥戸田居宅介護支援センター主任

佐藤孝之 (土肥包括主任)



介護認定等を受けた方々の介護相談及びケアプラン作成等お手伝ひします。土肥地区や戸田地区はすでに活用できるサービスに限りがある地域ですが、今後の暮らしについて皆様方に寄り添い一緒に考えていきたいと思ひます。

土肥地区地域包括支援センター主任

鈴木千文 (新任)



4月からお世話になることとなりました。

地域の方とのつながりを大切に、ご利用者様が望む暮らしが実現できるよう取り組んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

菜の花ホーム主任

荒川ゆかり (戸田ディリーダー)



これまで、特養・デイサービスを経験し人生の先輩方に色々な事を教えて頂きました。グループホームでの仕事は初めてで緊張していますが、一生懸命頑張りたいと思ひます。笑顔あふれる菜の花ホームで楽しみたいです。

土肥・戸田 ホームページ

戸田デイサービス

土肥ホーム



戸田デイサービスの日々 検索

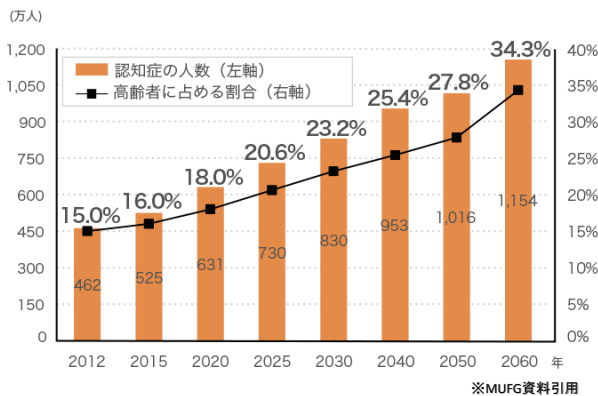
土肥ホームの日々 検索

ホームページでは日常の様子や出来事、様々な取りみ等も公開中。是非、ご覧下さい。

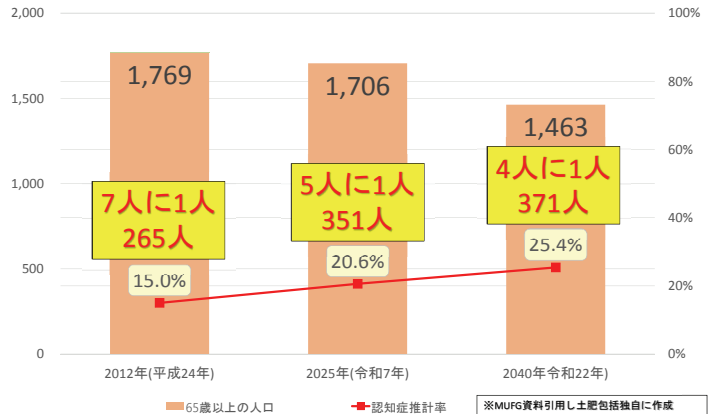
土肥地区の高齢者を支える新たな仕組みづくり 土肥地区の人口動向 パート3

～認知症の現状と将来推計～

日本における認知症の人の将来推計



認知症の人の将来推計を土肥地区に例えると



認知症は誰にも起こりうる脳の病気によるもの。いまや老後の最大の不安となり、超高齢化社会をつき進む日本にとって、最重要課題の一つです。土肥包括では、地域の傾向等を分析し、地域に出て認知症予防への啓発活動や認知症サポーター養成講座、認知症フォーラムの開催、認知症介護をしている家族に対して介護者のつどいの開催など、安心して暮らしていける地域づくりに取り組んでいます。

土肥ホームでは認知症ケアに対して資格等をもったスタッフが活動し質の高いケアを目指しています。

～認知症ケア専門士～

認知症ケア専門士とは

2005年に制定された比較的新しい資格です。認知症ケアに対する知識と技術、および倫理観を備えた専門の技術士であり、現在は全国で3万人ほどの専門士が介護、医療の現場で活躍をしています。



吉川友史
(介護支援専門員)

認知症ケアの第1歩

認知症の方は、少し前の記憶がどんどん抜け落ちていく恐怖心とその世界にいる混乱と不安。その影響で、できないことや忘れてしまうことがある「一人の尊厳ある人」まずは、どんな病気なのだろうと知ることが認知症ケアの第一歩だと思います。

～認知症地域支援推進員～

認知症地域支援推進員とは？

市内の各包括にそれぞれ1名、市内の介護事業所に3名の同推進員がいます。市の「認知症施策推進総合戦略～認知症高齢者等にやさしい地域づくり～」の推進役。認知症ケアパス(お助けノート)の作成や安心くつシールの作成等、認知症の方やご家族に寄り添う支援、地域住民に対し情報発信や啓蒙活動を実施。



内田以久重
(看護師)

認知症かな?と思ったら どうしたら良い?

「なんかおかしいな」と感じたときは早めに受診することが大切です。本人の日常をよく知っている、かかりつけ医にまずは相談。必要に応じて専門医を紹介してくれます。包括支援センターでも相談や病院紹介もしていますのでお気軽にご相談ください。

令和4年度事業計画

土肥ホーム・戸田デイサービスセンター施設長
福室 悦子

令和4年度の事業計画として継続課題である地域の介護人材不足による今後の事業運営継続をめぐらした効率的で柔軟な事業運営体制をめぐらし、より地域利用者のニーズに合致した更なる地域福祉の充実させていくことを計画としました。

この課題を達成すべく、土肥ホーム、戸田デイサービスの福祉サービスだけでは限りがあるため、福祉に関わる地域を支える住民主体型の福祉資源を積極的に活用し、地域包括ケアシステムの体系化を更に推進していきます。

今期においては介護人材の不足から影響する無理のない職員の適正配置を行ない、持続可能な運営を維持していきます。介護現場の環境改善としてはICT・テクノロジーを組み入れ業務の効率化や介護業務の軽減、業務の標準化に繋がるよう有効的な新たなシステム導入について検討・整備を進めていきます。人材確保問題は従来の採用ツール以外に採用困難な地域課題に特化した採用方法を模索していきます。災害対策では様々な感染を含む災害発生に対し被害を最小に留め、災害が生じて直ちに事業が再開できるよう事業継続計画の更なる見直しと取り組み強化、地域住民との連携強化を引き続き進めていきます。設備整備の予定ではキューピクル式高圧受電設備、ブロック別照明LED工事、エアコン更新工事を予定しております。収束の兆しが見えない新型コロナウイルス感染症対策も蔓延防止対策を継続していきますが、安全を最優先でコロナ禍であってもご利用者様の心身の安定とご家族様の安心を図るために、日常と変わらない生活を取り戻すために様々な検討を重ねていきます。

川柳・写真コンテスト 2位～3位の紹介!



「うちの姫です」

写真 3位 GARAGE



「皆既月食」

写真 2位 長倉真里萌

「ありがとぅ」
その一言で
フル充電

川柳 2位 加賀博樹

真夜中に
呼ばれて言われる
「早く寝な」

川柳 2位 浅賀えみ子

※同票数だった為、同じ順位

編集後記

新緑が眩しい季節となりました。青葉号は、新体制でスタートした部署の新任の顔写真が満載です。顔写真＝笑顔。広報誌掲載の利用者の笑顔の裏には時として職員の変顔(ひょうきんな顔)や滑稽な踊りが隠れています。いつも素敵な笑顔ありがとうございます!!

深水 久美子

新人紹介

松本奈々絵(厨房)

この三月から厨房で働いています。一日も早く力になれるよう努力していきますのでよろしくお願い致します。

池田淳奈(事務)

皆様のお役に立てるよう頑張りたいです。

コロナ対策



3密にならないように『二酸化炭素濃度測定器』を利用し定期的に換気を実施しています。